

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

JR東労組

本部OB会

ニユース

No. 212 2015年 3月発行

《 2015年春・JR東労組OB会幹事会報告 》

幹事会で総会方針〈案〉を討議

組織強化の検証と「戦後70年」で沖縄へ

肌寒い2月20日、13時よりJR東労組本部大会議室で、「2015年春・JR東労組OB会幹事会」が開催されました。

会議には、各地本OB会から選出された12名の幹事と、本部OB会三役と奥山本部副委員長、森OB担当中執が参加しました。

会議では、昨年10月に幹事と地本OB担当者で開催された「合同会議」以降の活動の報告と、4月に開催される「本部OB会第19回定期総会」に向けて、活発な意見が交わされました。



挨拶する古川会長

「皆さんの英知を」と
古川会長が訴える

古川会長は「傲慢な安倍政権を許せないのは、県民の民意を無視した沖縄辺野古基地建設工事の強行と、福島第2原発を廃炉にしない事だ」と政府を非難し、「近付いてきた参院選とOB会結成20周年に向けてしっかりとOB会組織を創るために、皆さんの英知をお借りしたい」と参加した幹事に訴えました。

幹事の討議で
方向性をつくる

会議では、本部OB会から提起された「第19回本部OB会定期総会」の活動方針(案)の考え方について、参加した幹事から活発な意見が出されました。

議論となった主な点

- ① 選挙闘争を担う若手組合員との共同行動の現状について
- ② 毎年開催しているブロック別地本OB会交流を更に充実してほしい
- ③ 今年は「戦後70年」なので、皆なで沖縄に行こう
- ④ JR東労組は、退職者に対して現役時代の努力に何か報いるべきだ

その他、来年度は「バス関東」と「バス東北」の退職者をOB会へ組織化する取り組みと、過去3年間行った系統別組織強化の取り組みの検証行動を行う事も確認されました。

この日幹事から出された意見は、今回の本部OB会三役会議の中で再検討され、4月に開催される定期総会の活動方針(案)に反映されます。

方針は俺たちで決める

今回の幹事会は、全地本OB会を取り組んだ「たしる議員激励と国会見学ツアー」の成功によって自信を強めた幹事によって、JR東労組OB会の活動方針は「俺たちで決める」という積極性に富んだ会議となりました。

お知らせ

「松崎 明著作集」(全8巻)が刊行されます

JR東労組初代委員長の松崎 明氏の多大な業績を後世に残すために、著作集が刊行されます

第1巻 発売中(頒価 1,500円)

各地本にお問い合わせ下さい

「第9回連合・ILEC幸せさがし文化展」 作品を募集しています

- ◇ 俳句・川柳 2015年2月1日 ~5月15日
 - ◇ 絵画・写真・書道 2015年4月1日 ~5月15日
- (いずれも未発表、オリジナルな作品に限る)
- 詳しくは、本部OB会または各地本OB会までお問い合わせ下さい

JR東労組本部OB会 第19回定期総会

- ◇ 開催日時 2015年4月22日(水) 12時
 - ◇ 開催場所 JR東労組本部・大会議室
- *会員みんなで総会を成功させよう!

横浜

たしろかおる参議員と国会内で交流!

2月5日横浜地本OB会は、OB会員・家族など約70名でたしろ参議員と国会内で交流しました。

当日、参議院議員会館の会議室で昼食をとった後、たしろ参議員との交流は始まりました。

参加者からは「民主党代表選挙でたしろ参議員はリベラルを推薦したが、岡田代表になってどう変わるのか」「初めて国会に来たが、組合推薦の議員は必要だ」「民主党の支持率低下の中で、たしろ参議員の役割は大事になる」などの意見が出されました。

たしろ参議員は「私は、長妻さんを推薦したが結果は岡田さんになった。この代表選で、民主党は一本にならないと党の将来性はないと思った。憲法改正は、安倍政権の下では議論しない考えで、党内がまとまることだ。そして、野党第1党の役割を果たして、国民の信頼を得ることだ。」と述べ、短い時間で

したが交流が出来ました。

その後小雨の降る中、国会見学に向かいました。OB会員の中には、初めて赤いジュウタンを敷き詰めた廊下を歩く人も多く、「議場の装飾は貴族院の面影が残り、時代の匂いを感じた」「修学旅行以来、久しぶりに国会の雰囲気味わった」と思いを語っていました。

国会見学後は、支部OB会毎に「たしろかおる国会事務所」に行き、そこでOB会員と家族は、記念写真を撮りました。大勢の人が入るこの国会事務所は、「たしろ参議員の活動の場所」である事が実感できました。

そして、一年半後も「たしろかおる参議員」がこの場所でも活躍出来ることを誓い合っていました。



わが町の 有名人

新潟地本長 岡支部OB会 員で「ドンちゃん」の愛称

を持つ伊藤俊男さんを紹介しします。

愛称の由来は、中学生のとき遣唐使の伊藤ドンハンシヨウを振って名付けられたのが、そのまま職場や地域でも馴染みになり、今でも「ドンちゃん」でみんなから慕われています。

「ドンちゃん」は長岡運輸区で乗務員一筋で現役を引退した後は、

子供児童交流館の管理業務に5年間携わりながら、地元の町内会長として来迎寺駅近くの地下道や歩道の環境整備を行うなど、地域の人望も厚

「ドンちゃん」は地元の「ドンちゃん」

くとも頼りにされている存在です。

また地元の長岡市来迎寺は、柏崎刈羽原発から30キロ圏内にあるため、避難訓練を実施するなど住民の命と暮らしを守るための活動に力を注ぎ、「折に触れ原発の恐ろしさを広めている」



と云われています。

「ドンちゃん」こと伊藤さんは、今日も地元の「ドン」として、忙しい日々を過ごしています。

(長岡市在住・伊藤俊男・68歳)

横浜地本OB会が沖縄研修!

横浜地本OB会は、2月1日から3日までの二泊三日の日程で、戦後70年を迎えても、未だに多くの米軍基地が残る沖縄に研修に行ってきました。

一日目は、佐喜真美術館と普天間基地が一望出来る嘉数公園を見て歩きました。

二日目は名護市辺野古で、毎日反対の座り込み行動を続けているテント村の人達と交流をしました。

反対運動を続ける女性の話では、「米軍の大半は、グアムに移転するので代替施設は必要ない。日本政府が強引に押し進める背景には、自衛隊の基地確保がある」と怒りの言葉で語ってくれました。

辺野古沖は、絶滅危惧種のジュゴンの生息地です。戦争政策に反対し自然を守るために、今後も連帯して闘うことを約束して、訪問を終えました。

その後、糸満市の平和の「礎」を訪れ今回の研修を終えました。

政策・要求実現で院内集会!

退職者連合は、前日の「全国事務局長会議」に続いて、2月18日10時から参議院議員会館1階講堂で、第189通常国会に向けて、「政策・要求実現に向けた2・18院内集会」を280名の参加者で開催しました。JR総連OB連絡会からは、東労組OB会を中心に貨物と東海の仲間10名で参加しました。

集会は野田事務局長の司会で始まり、阿部会長は「今の国会に、高齢者の生活を苦しめる社会保障制度の改善を求めて行く」と力強く挨拶しました。

来賓には連合の川島総合政策局長、民主党の山井衆議院議員、社民党の吉田党首が見えられ、それぞれの方から激励の言葉をいただきました。その後、平川連合生活福祉局長から「2015年度予算案の社会保障関連の問題点について」のお話がありました。

また菅井事務局長から、今後の退職者連合の取り組みについての提起の後、集会アピールを採択し集会は終了しました。



退職者連合が 初の全国事務局長会議を開く

退職者連合は、2月17日13時より都内の「ホテル・ラングウッド」で、初の「全国事務局長会議」を開催しました。

会議には、本部役員を始め中央組織と47都道府県の地方組織の事務局長が参加しました。JR総連OB連絡会からは、伊藤事務局長(JR東労組OB会)が参加しました。

この会議では、300万退職者連合を目指して取り組んでいる組織拡大の現状と、今年から季節要求を含む政策・制度要求運動の新たな組み立てについての報告がありました。

しかしこの日の一番は、「退職者連合規約・規則」の改定についての提起でした。その内容は、退職者連合の名称変更や個人加盟も可能とするなど、全面的な見直しを行うものになっています。今後関係する組織や機関で検討され、

その後7月に開催される「第19回退職者連合定期総会」で改定される予定になっています。



活動活発!

退職者連合